

はやちねさんおよ やくしだけ こうざんたい しんりんしょくぶつぐんらく 早池峰山及び薬師岳の高山帯・森林植物群落

- ◇ 指定日 昭和3年2月7日(早池峰山指定)
昭和32年6月19日(特別天然記念物に指定)
平成2年12月19日(薬師岳の追加指定)
- ◇ 所在地 江繫・門馬 ◇ 所有者 国(国有林)

^{はやちね}早池峰山は北上山地のほぼ中央に位置し、標高1,917mと北上山地の最高峰です。また、古くから山岳信仰の霊山として尊ばれてきた名山でもあります。

早池峰山は蛇紋岩^{じゃもんがん}を基盤とする山であり、高山であることなどから、貴重な乾性植物群落^{かんせいしょくぶつぐんらく}を確認することができます。

ハヤチネウスユキソウや、ミヤマヤマブキショウマ、ナンブトラノオ、ナンブトウウチソウの早池峰山の固有種や、ヒメコザクラやナンブイヌナズナなどの植物分布上の希少種なども自生しています。

また、花巻市・遠野市にまたがる^{やくしだけ}薬師岳には、早池峰山では数が少ないアオモリトドマツが大部分を占めるなど、植生に違いがみられます。



ハヤチネウスユキソウ
(写真提供 武内寛 氏)



ナンブトウウチソウ
(写真提供 武内寛 氏)